

日本万国博覧会

石田 徹 (S-127509・奈良)

日本万国博覧会は、1970年3月15日(日)から9月13日(日)まで183日間開催されました。テーマは「人類の進歩と調和」で、新技術を結集した未来都市を作り上げた万国博は、半世紀を超えた今も語り継がれており、ここで初めて登場した動く歩道や、携帯電話、ファミリーレストランなどは現代で普及している製品やサービスとなっています。

この展示では世界の万国博切手を出展国と非参加国に分けて紹介します。

日本万国博覧会
EXPO'70 出展国

Nicaragua ニカラグア 1970.7.5

鳥居と富士山



印刷はイギリスのデ・ラ・ルー社オフセット、シート構成は50面。小型シートは無目打のみ。館でも販売。

日本万国博覧会
EXPO'70 出展国

Sierra Leone シェラレオネ 1970.6.22

万国博マーク型に両国地図



日本万国博覧会
EXPO'70 非参加

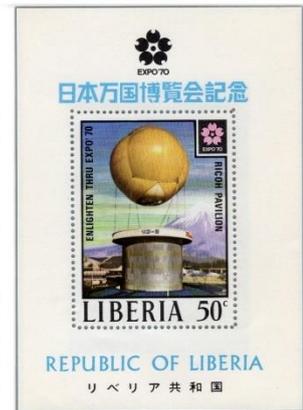
Liberia リベリア 1970.7.1



三波春夫とお祭り広場 三波春夫と農協マーク、水上ステージ、エキスポホール 太陽の塔とエキスポランド



仙台七夕祭り 阿波踊り 佐渡おけさ



原図は V. Whitley、印刷はロンドンのフォーマット・インターナショナルのグラフィア印刷。シート構成は10面。

シート切手と小型シートに無目打があり、シート切手6種にはデラックスシート80×113mmがある。

発行にあたり、日本郵政協会にデザインについての依頼があった。デザインの内、三波春夫と農協マークについては、印南博之氏のアイデアによる。後に三波氏から丁寧な巻紙の御礼状が届いたという。(市川郵趣 200号、平成28年8月28日)

リコー館